

令和8年1月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 使用食材30点を指定して残留農薬分析を実施したところ、すべて安全であることを確認致しました。

分析結果 (詳細)

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬 (用途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	ぎんなん	埼玉	0101	検出なし	—	—	—
2	だいこん	神奈川	0102	検出なし	—	—	—
3	キャベツ	熊本	0103	検出なし	—	—	—
4	レタス	熊本	0103	検出なし	—	—	—
5	きゅうり	千葉	(株)AIC	検出なし	—	—	—
6	せり	茨城	北浦みつば連合出荷組合	検出なし	—	—	—
7	はくさい	茨城	0107	フェントエート (殺虫剤)	0.01	0.01	0.02
8	黄パプリカ	韓国	0108	検出なし	—	—	—
9	エリンギ	長野	JA中野市	検出なし	—	—	—
10	トレビス	岡山	JA全農おかやま	検出なし	—	—	—
11	剥きんにく	中国	0111	検出なし	—	—	—
12	赤め	福岡	JA筑前あさくら	検出なし	—	—	—
13	さつまいも	千葉	JAかとり	検出なし	—	—	—
14	カリフラワー	熊本	0114	検出なし	—	—	—
15	ロメインレタス	熊本	0115	検出なし	—	—	—
16	レモン	アメリカ	0116	アゾキシストロビン(殺菌剤)	1	5	10
				フルジオキシソニル (殺菌剤)	2	5	10
				メタラキシル (殺菌剤)	0.1	0.35	0.7
17	パイナップル	フィリピン	0117	検出なし	—	—	—
18	えのきたけ	長野	JA長野八ヶ岳	検出なし	—	—	—
19	ピーマン	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—
20	にんじん	中国	0120	検出なし	—	—	—
21	みつば	愛知	JAあいち経済連	検出なし	—	—	—
22	グレープフルーツ	オーストラリア	0122	検出なし	—	—	—
23	ミニトマト	愛知	0123	検出なし	—	—	—
24	たまねぎ	北海道	JAきたみらい	検出なし	—	—	—
25	冷凍枝豆	中国	0125	検出なし	—	—	—
26	ポテトフライ	アメリカ	0126	検出なし	—	—	—
27	馬刺し	ブラジル	0127	検出なし	—	—	—
28	かにフレーク	日本	0128	検出なし	—	—	—
29	アカイカゲソ	中国	0129	検出なし	—	—	—
30	ごぼう醤油漬	日本	0130	検出なし	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

276成分(殺菌剤72,殺虫剤119,除草剤77,植物成長調整剤5,薬害軽減剤3)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。